

和歌山病院での実習を終えて



武田 紗季

三週間にわたり和歌山病院の呼吸器内科で実習をさせていただきました。

私は5回生の必修ポリクリでは来ていなかったのですが、今回5回生が受けるセミナーも一緒に受けさせていただきました。特に南方先生のセミナーでは、胸部レントゲンの原理から教えて頂き、ただ知識としてだけでなく、理解することが少しは出来るようになったと思います。

主に気管支鏡などの検査を見学させていただき、またお忙しいにもかかわらず、先生方にはご指導頂き、大変充実した三週間となりました。特に、医大ではあまり教えて頂く機会がなかった聴診や点滴の練習などの手技に関してもご指導頂き、大変勉強になりました。

医大ではあまり見ることのない感染症などの症例も多く、大変勉強になりました。実際の現場では、診断・治療方針を決定することがすごく難しいと改めて痛感しました。

南方先生には、自ら取ったレントゲン所見を評価していただき、ディスカッションをしました。私の小さな疑問に対しても、細かく教えて頂き、新たな考え方を学ぶことが出来ました。

最後になりますが、南方先生、駿田先生をはじめ、お世話になりました先生方、職員の皆様、患者様に心から感謝申し上げます。三週間ありがとうございました。